



まきばの風

ほかほか

Community Magazine of JA Doutou Asahi



酪農協議会野球大会



もくじ



あさひ四兄弟

長男 たいよう・次男 だいち
長女 みどり・次女 みるく

北海道胆振東部地震に係る停電災害について	2
みどりのJAお仕事紹介・別海町産業祭	3
営農のページ (普及センター)	4
営農のページ (酪農試験場)	5
別海高校より	6
ストップ! 農作業事故・農業者年金研修会開催のお知らせ 他	7
JAバンクからのお知らせ (一日皆貯金ウイーク)	8
(年金お受け取り・ご紹介キャンペーン)	9
JAグループ通信・JA職員の動き	10
今こそJA・理事会報告	11
8月生乳生産・乳代単価情報・編集局から	12



北海道胆振東部地震に係る停電災害について

道東あさひ農業協同組合 代表理事組合長 原井 松純

平成30年は、畜産農家にとつて忘れる事の出来ない気象災害の多い年となりました。

天候不順で刈り取りが1カ月程遅れた1番牧草の収穫に始まり、相次ぐ台風の襲来で未曾有の被害を受けた西日本各地のニュースに心を痛めているなか、北海道では9月4日から5日の台風21号による農作物の倒伏や落果に加え農業用施設の損壊など、全道各地に甚大な被害が発生。翌6日未明の北海道胆振東部地震による日本初と言われる北海道全域に及ぶ大規模停電（ブラックアウト）が2日間

間に亘り発生し、乳業工場が生乳受け入れ及び多くの農場でバルククーラーの冷却が不能となり、生乳を廃棄せざるを得ない状況となったほか、電力が復旧するまでの間、不定期搾乳或いは搾乳ができなかった農場もあり、電力復旧後の乳房炎の多発で経済的な損失と共にご家族皆様のご苦労

とご心痛、如何ばかりかと衷心よりお見舞い申し上げます。

今回の大規模停電対応に対し、組合員の方々から「初動対応の遅れ」「発電機手配の不備」「停電時の通信網の整備」等、多くのご意見を頂いているところであります。

また、電力復旧までの間、混乱する状況にあるなか地域内での発電機の提供や、未搾乳牧場に発電機を順次廻しながら対応頂いた方々、なかには深夜までご苦労を頂いた多くの組合員がおられ、相互協力頂き改めてお礼を申し上げる次第です。

結果として、当農協の廃棄乳は9月6日、7日の2千tに加え、8日以降の乳房炎等の生産減少が約1千tと、停電による経済的損失は3億円余にのぼります。この様な経過を踏まえ、当農協では「農業経営安定対策積立金」を基本原資に、「電源切換用配電盤の設置」「発電機の保有」を全

組合員が整備することを基本方針として、災害支援助成を実施することを決定させて頂きました。頻発する災害に備える施設整備、地区災害相互協力体制等を組合員とともに構築して参りたいと考えております。特に経営の大型化が進むなか、災害対応をどの様に行うのか個々・地区・行政単位で協議を深めることが肝要と捉えております。

今回の北海道全域での停電による農業被害は139億円とされており、うち酪農では集出荷不可能乳が2万t、20億円となっております。ホクレンとしても、この大規模災害に一定の対策費拠出を決めております。加えて、北海道は全道6千戸の酪農家のうち、想定される電源切換用配電盤の未設置農家4千戸に対し配電盤の設置助成措置を決定し、国は北海道酪農の基盤回復を期して、政策補助金を発動する事が発表され、詳細内容が明確になった段階で改

めてご案内申し上げます。

農協としても、これら事業を活用し災害時に備える整備を促進するとともに、生産者個々の生産回復に取り組んで参ります。また、今回の生乳廃棄に係る問題について、北海道電力の給電不備の検証を求めるもので、北海道農業対策本部は、大規模停電に対する北海道電力の給電管理体制について、経済産業省が設置する第三者委員会の検証結果を踏まえ補償等も含め判断する事とされております。

今後、気象・地震等の災害に対し、近時の生産規模・災害状況を踏まえ、行政を含めた災害時対応マニュアル等の見直し・再編を行い、「国・行政」「農協」「組合員個々」「地区集落」等の段階で行うべきことを整理して参ります。協同組合の精神である「相互扶助」の活動が減災させる道筋と考えておりますので、より一層のご協力をお願い申し上げます。



みどりのJAお仕事紹介! 第14回

JAとASAHIサポートセンターによる担い手確保の取り組み

インターンシップ・酪農体験実習 夏季受け入れ分が終了

担い手確保の取り組みとして、15農場と(株)ASAHIサポートセンターの協力により、道内外の学校から29名の学生がインターンシップ・酪農体験実習を行いました。(昨年度実績は19名。)

内容は受け入れ先によって異なりますが、3泊4日から2週間に及び、受け入れ協力農家より「牛が本当に好きなことが実習態度から感じた。」「積極的だったのが今後も受け入れたい。」等の声を頂きました。体験終了後の学生からは「ますます農業に携わりたくなかった。」「もっと勉強しなければならぬ」と思った。「等の感想を寄せており、学生達の将来の進路を考える上で実りある実習になったようでした。

冬季も要望があれば随時受け



庄司牧場の皆さんと東京農大生



山口牧場で作業する東京農大生

支所名	受け入れ先	人数	学校名
上春別	(有)原田ファーム	1	日本獣医生命科学大学
	(有)横田牧場	2	神奈川県立中央農業高校
別海	玉置 健三	2	"
	今井桃太郎	1	"
	(株)mosir	1	"
		2	麻布大学
	清野 和経	1	群馬県立勢多農林高校
	近津 義尊	2	"
	(有)たんぼぼ牧場	2	帯広畜産大学
	(株)日野ファーム	2	日本獣医生命科学大学
	青木 伸寿	2	"
	横田 和之	1	"
	山口 雄司	1	東京農業大学
	(株)ASAHIサポートセンター	1	"
		1	日本獣医生命科学大学
	西春別	庄司 敬幸	2
渡部 義展		2	東京農業大学
(株)大沼牧場		1	"

第49回別海町産業祭

元気です! 別海町

9月15日と16日の2日間、別海町農村広場・コミュニティセンターで第49回別海町産業祭が開催されました。

今年はこのほど発生した北海道胆振東部地震の全道的な停電に伴う被害状況を考慮し、開催を危ぶむ声もありましたが、一部を除き無事に別海町の魅力をアピールするブースが開設されました。

JAでは恒例の牛肉廉価販売と、Aコープ西春別店による格安のドリンク販売を実施しました。今年も2日間合計で135kg分の牛肉を売り上げ、気温も高く晴天の下で焼肉を楽しむ多くのお客様には、ジュースやビールなどのドリンクも好評でした。その他にも、マジックショーやヒーローショーなどのステージイベントが、来場者の目を引いていました。





営農のページ

【普及センター】

営農改善資料発行！②



この資料は、将来構想の考え方、労働生産性を考慮した農場全体のシステムのあり方、投資するにあたって事前に準備しておくことについて掲載しています。先月から計4回にわたり概要と活用事例の紹介をします。

第二章 農場全体のシステムを考える

農場の将来計画を考えた時、「搾乳牛舎の新設」や「コンピュータによる牛群管理などの最先端技術の導入」のみの計画を検討してはいないでしょうか？農場全体の労働生産性を高めるためには、牛舎全体とその付帯施設が連動した作業で結ばれる仕組みを構築することが重要です。農場の立地条件に基づいた管理体制、労働配分にも留意して検討しましょう。

「農場全体のシステム・レイアウトを見通すこと」について、検討するポイントを紹介いたします。

1 作業体系
搾乳施設を新規投資する際は、将来、目標とする搾乳頭数から施設を考えます（表1、2、3）。

表3 搾乳ロボットシステム

区分	単位	搾乳ロボット台数			
		2	4	6	8
必要な作業人数	人	1	2	2~3	3~4
1人当たり作業時間	時間	1~2			
延べ作業時間	時間	1~2	2~4	3~4	4~6

表1 つなぎ牛舎（単位：分）

ユニット台数	搾乳人数	搾乳牛頭数（頭）				付属装置	
		60	70	80	90		
8	2	97	113	130	146	162	-
8	2	86	100	114	128	143	ユニットレールタイプ
8	2	83	95	110	125	140	搾乳ユニット自動搬送装置
8	3	90	105	120	135	150	-
8	3	82	95	110	123	137	ユニットレールタイプ

表2 ミルキングパーラー（単位：分）

ユニット台数	搾乳人数	搾乳牛頭数（頭）							
		100	120	150	200	300	400	500	750
アプレスト10頭	3	120	145	180	240	360	-	-	-
10頭ダブル	2	83	100	125	167	250	-	-	-
12頭ダブル	2~3	-	-	95	125	188	250	-	-
14頭ダブル	3	-	-	80	107	160	214	268	-
18頭ダブル	3	-	-	-	83	125	167	208	-
ロータリー28ポイント	3≦	-	-	-	116	174	232	290	-
ロータリー40ポイント	3≦	-	-	-	-	107	143	180	270

<データ>
表1、2 H11年根拠農業試験場
表3 普及センターによる現地調査・搾乳ロボット導入の手引き

農場の規模や作業体系、労働力のビジョンが見えてきたら、次は、付帯施設について考えます。

2 付帯施設

搾乳牛頭数が増えるに従い、農場全体の飼養頭数は増えていきます。全ての作業を自己完結で行うのか、TMRセンターや哺育預託センターのような営農支援

組織を活用するのにより、必要な施設及び機械の規模や数は変わります。どのような施設が必要なのかを検討しましょう。

(1) 乾乳牛舎・哺育施設・育成牛舎

牛の成育ステージによって、1頭当たりに必要なスペースは異なります。快適に過ごすことができるように、ステージ毎に必要な面積を確保しましょう。

(2) 糞尿施設

当地域では、圃場の土壌凍結や積雪により糞尿散布ができない「約6カ月分」の貯留施設が必要です。

(3) サイロ施設

バンカーサイロは、飼料作物の収穫・調製作業と毎日の利用を考えた大きさ、サイロ前の通路幅（スペース）の確保、排汁対策が必要です。

(4) その他施設

「産褥牛・治療牛のための施設」「敷料庫」「飼料庫」「機械格納、整備庫」「酪農関連排水（パーラー・処理室・酪農雑排水）処理施設」についても検討が必要です。

3 農場のレイアウト

牛舎を建てる際は、表4

の条件を念頭に置いて場所を考えましょう。

表4 牛舎を建てる際の検討内容（改善資料より抜粋）

項目	検討するポイント
動線	労働効率・防疫の観点から、人・牛・機械・生乳・エサ・水・糞尿。
施設間の距離	自然換気牛舎の場合は、隣接する建物の間隔は15m以上。
排水	一般的には、勾配は1~2%。
道路幅	最低3.6m。また、集乳車などの最小回転半径16.5mも確保する。
牛舎の向き	夏・冬の風向き。飼槽に直射日光が当たらない。牛床に西日が当たらない。雪の吹きだまり防止、除雪のしやすさ。
地盤	建設予定地の地盤、地下水の有無、水はけ。
拡張性	5~10年先を見据えた農場レイアウト。
防疫	生活と生産（生乳・飼料・糞尿運搬用、外来者用）エリアを分ける。

4 現地事例

つなぎ飼、フリースタイル・ミルキングパーラー、搾乳ロボット牛舎などの6事例を紹介しています。家庭や地域を考えた上で、経営のビジョンや投資の考え方、投資後の感想が書かれています。

営農改善資料の巻末には、農場レイアウトを検討するための施設パーツを添付しています。航空写真を使いながら農場の将来を検討してみませんか？

つづく

乳牛に発生する乳熱を予防するために

酪農試験場 地域技術グループ 松井 義貴

営農のページ

【酪農試験場】

乳熱

は牛の分娩前後に起こる血中カルシウム (Ca) 濃度の低下による起立不能症であり、どこの酪農場でも発生しています。今回、最近の文献¹⁾ から、乳熱を予防する一方法をご紹介します。

乳熱の予防法

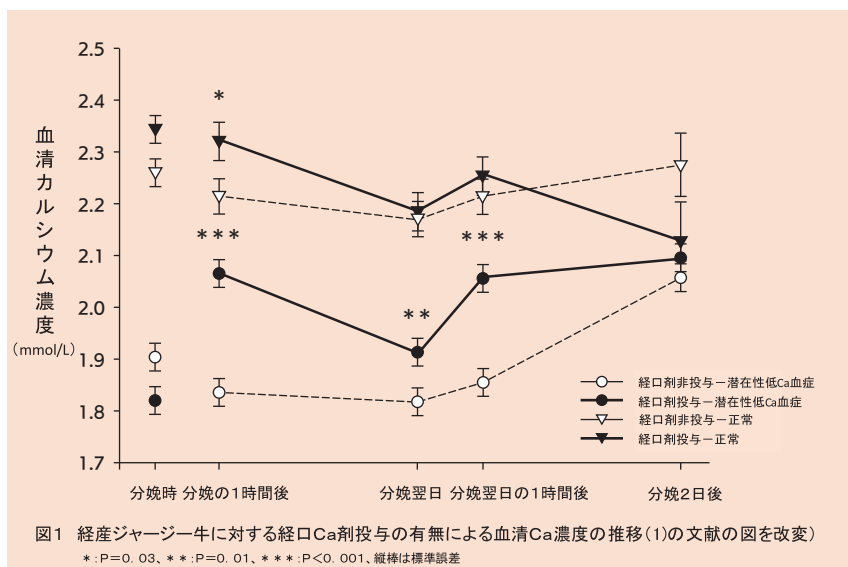
一般的に乾乳後期には、Caやカリウム含量の低い飼料の給与が推奨されています。ただ、高乳量の乳牛において、それだけでは乳熱の発生を抑えることは難しくなっています。

文献¹⁾ では、経口Ca剤 (Ca含量50-60gの丸剤) を経産ジャージー牛の分娩時とその翌日の2回投与した場合の結果を示しています。分娩時に血清Ca濃度2.12mmol/L (8.48mg/dl) 以下の潜在性低Ca血症牛とその値よりも高い正常牛に対する、2回目の投与1時間後の血清Ca濃度は、非投与牛に比べてともに高くなっていましたが、分娩2日後では、差がありませんでした (図1)。経口Ca剤の投与は、1日程度、血清Ca濃度を高める効果がありますが、それ以降、効果は減少します。一方、非投与牛では、Ca恒常性を維持する生理的な反応が発現し、分娩2日後には血清Ca濃度が高まっています。

乳熱はホルスタインよりもジャージーで発生率が高く、それは、ジャージーが乳中に高濃度のCaを含むことや腸管のホルモンレセプターが少なく、Ca恒常性を維持する機能が弱いからです²⁾。また、ホルスタインでも年齢が高いほど、腸管のレセプターが少なくなり、乳熱の危険性が高まります。日本においては、この経口Ca剤とは異なるものが市販されており、経産牛に対しては、分娩時だけではなく、分娩後数日間の投与が有効とされます。

参考文献

- 1) Journal of dairy Science 101:4460-4472 (2018) Valdecabres A.ら
- 2) NRC乳牛飼養標準-2001年・第7版- (2002) (株)デーリィ・ジャパン社



別海高校 酪農経営科・専攻科

●根室ホルスタイン共進会に参加しました【経営科】

8月19日(日)に開催された平成30年根室ホルスタイン共進会に、本校酪農経営科3年生の4名が飼養牛4頭のリードマンとして、また、2年生5名が管理補助者として、後継者の育成を目的としておこなわれたジュニアカップに参加しました。



管理と調教に励んだ経験は、今後、酪農と関わる職業を目指す生徒たちにとって、かけがえのないものとなりました。

本共進会の参加にあたりましては、JA道東あさひ様より全面的な支援をいただくとともに、伊藤敏彦牧場様をはじめ、高校生の参加を歓迎しご指導くださった多くの酪農家や関係者の皆様の力強いバックアップをいただきました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

●育成センター実習【経営科】

8月29日(水)、JA道東あさひ哺育育成センターで1年生11名が実習をおこないました。



実習の様子

組合員より預かっている大切な子牛や育成牛について、牧場長の大石さんより管理概要について詳しくご説明いただき、その後、実際に牛群の管理作業を体験させてもらいました。

また、人工授精の様子を間近で見学でき、酪農に関する理解を深めることができ、大変充実した実習となりました。生徒からは「子牛の哺乳や管理について実際に体験することができ、良い機会となった。また、人工授精業務も実際に視察できて興味が増した。」といった感想が聞かれ、今後、酪農の学習を重ねる上で大変参考となる実習となりました。

●【専攻科】農業法規

8月28日(火)～30日(木)に「農業法規」を実施しました。これは、酪農経営に関する様々な法律

の学習や関連施設の視察を通して、法律を遵守することの重要性を認識する授業です。

【1日目】JA道東あさひ営農振興課笠井課長より「酪農・畜産における環境問題の現状」「家畜排泄物処理法」について講義していただき、午後はJA道東あさひ哺育・育成預託センターを見学しました。



哺育現場の見学

【2日目】笠井課長より、「農地法等営農に関する法律」「営農に関する補助事業」についてご講義いただきました。午後は別海バイオガス発電株式会社を見学しました。ここでは施設概要等について有田所長によりご説明をいただきました。学生にとって実際に稼働している状況を見るのは初めてとあって、説明に熱心に耳を傾けていました。



バイオガスプラントでの見学

【3日目】酪農試験場を訪問し、酪農研究部の金子主査より「食料・農業・農村基本法・基本計画」「北海道農業・酪農の基本方向」について講義していただきました。その後、杉本研究主幹に丁寧な説明をしていただきながら、農場内施設を見学させていただきました。酪農試験場で行っている試験に関する具体的なお話を聞くことができ、大変貴重な経験となりました。

学生からは「3日間を通して、酪農経営を行うにあたり必要な法律や酪農を取り巻く様々な施設について、とても丁寧に説明していただき、とても意義のある講義でした。」という声が聞かれました。

●【専攻科】第49回別海町産業祭

9月16日(日)別海町産業祭に参加しました。

農業特別専攻科では、牛乳パックから葉書を作成する「紙すき体験」と乳牛の模型を使用した「搾乳体験」を実施しました。また、「紙すき体験」、「搾乳体験」ともにおかげさまで大盛況のまま終わることができ、参加した学生はとても充実した活動になりました。本年度の産業祭では北海道胆振東部地震により予定していたソーセージの試食が出来ず、楽しみにされていたお客様にはご迷惑をおかけしました。来年度は実施できるよう準備していきたいと思っております。



搾乳体験の様子



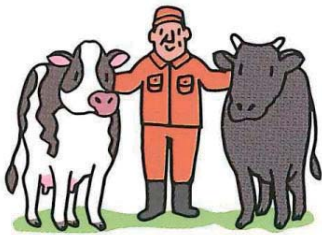
ストップ！ 農作業事故

人間工学専門家 ● 石川文武

畜産作業の安全

畜産は作業場、飼料生産作業、飼養管理作業に分けられ、対象となる動物は、牛、豚、鶏などが挙げられます。肉牛、乳牛を念頭に置いて作業安全を考えましょう。

飼料生産作業では、大型の機械が導入されており、畜産農家自らが飼料生産作業を行う場合と、コントラクターが作業を行う場合があります。事故情報の多い作業は堆肥管理、牧草収穫・調製です。堆肥の切り返しなどでの転倒と機械との接触などで、打撲やフォークを足に刺すなどです。モーターやフォレージハーベスターでの収穫作業では、詰まり除去時のエンジン停止の怠りによる挟まれや伴走車との接触がとて多くなっています。また、ロールベールのハンドリングで荷崩れ、下敷きなどが多くなっています。基本を守っていれば事故は起きにくいのですが、雨が予想されて時間的に焦っていたり、共同作業者とのコミュニケーション不足が原因となつて発生しています。



飼養管理作業では、畜舎内の衛生管理が重要ですが、ボロ出し時の転倒やベルト・プリーへの巻き込まれがよく発生しています。床面の掃除だけでなく、照明や換気も適切に管理することが必要です。牛は大きく重いので、牛との良好なコミュニケーションを保つとともに、不測の行動に備えておく必要があります。角で突かれたり、足で蹴られたり、頭を急に振つて網を絡ませたりします。予測しておけば対応できますが、予測しない刺激が牛に加わったときは思わぬ挙動をすることを忘れてはいけません。出産直後の牛は興奮しているので普段以上の緊張感が必要です。飼育頭数の増加によって、作業時間も増えがちですが、適正な労働配分を心掛けましょう。豚は、きれいな好きです。畜舎内が汚れないように小まめな清掃が必要です。鶏は、採卵用では、工場のようになっています。羽毛やふんなどが浮遊しているので、換気を継続して行いましょう。

RAKUNO PLUS+



月刊誌として発行してきました「酪農ジャーナル」が、電子版「酪農PLUS+」としてリニューアルしました。乳牛飼養管理の基本や現場で役立つロープワーク動画など酪農経営にプラスになる情報のほか牛乳を使ったレシピ動画などを配信しています。登録不要でどなたでも無料でご利用いただけますので、ぜひご覧ください。

酪農PLUS+ <https://rp.rakuno.ac.jp>



RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY
酪農学園大学

酪農学園大学社会連携センター
〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地
☎011-388-4131 ✉rg-ext@rakuno.ac.jp

農業者年金研修会開催のお知らせ

農業者年金加入を検討中の方、加入中の方を対象に、講師に北海道農業会議の幡野千春氏を迎えて研修会を実施します。

日時 11月15日（木）午前11時～午後2時まで
会場 別海町役場 1階101・102会議室
内容 農業者年金制度について・政策支援加入について
法人の経営移譲についてなど
締切 10月31日（水）

お申込み・問い合わせ 別海町農業者年金協議会（別海町農業委員会総務担当）
TEL 75-2111 FAX 79-6045

ホクレン市場カレンダー

月	日	種類	西春別	上春別	別海	根室
10月	17日		8番	9番	1番	2番
	18日	乳牛	8番	9番	2番	1番
	24日		9番	1番	2番	4番
	31日		1番	3番	4番	5番
11月	1日	乳牛	9番	1番	3番	2番
	5日	育成	7番	8番	1番	9番
	7日		3番	4番	5番	6番
	14日		3番	4番	5番	6番
	19日	乳牛	1番	2番	4番	3番
	21日		4番	5番	6番	7番
	28日		5番	6番	8番	9番



JAバンク JA DOUTOUASAHI ICHINICHI MINA CHOKIN WEEK

一日皆貯金

ウィーク

旅行・ショッピング・結婚・マイホーム...
JAバンクがあなたの夢を育てます

実施
期間

平成30年

10月15日(月) ▶ 19日(金)

期間中、本人当座性貯金口座へのご入金、
定額貯金、定期積金をご契約された
お客様に抽選で

豪華懸賞品プレゼント!!



皆様のご利用をお待ちしております

お問い合わせは

JA 道東あさひ

本所 野村郡別海町別海緑町116番地9

☎代(0153)-75-2204

上春別支所 野村郡別海町上春別栄町17番地

☎代(0153)-75-6001

西春別支所 野村郡別海町西春別駅前寿町15番地

☎代(0153)-77-2031

根室支所 根室市光和町1丁目15番地

☎代(0153)-22-2121

年金のお受取りは、**身近で安心、なんでも相談** **全国どこでもお引出しが便利** **手続きかんたん** なJAバンクで。



ご成約で
プレゼント!

ご紹介で
プレゼント!

年金お受取り・ご紹介キャンペーン

〔キャンペーン期間〕
12月28日(金)まで



年金のこと、JAにお任せください。

対象A 新規ご契約のお客様

- 1 年金のお受取りをJA口座にご指定
- 2 または、すでにお受取りの年金をJA口座にご変更
- 3 これからお受取りになる年金をJA口座にご予約



123のちょリス&ファイターズクリアファイルプレゼント!

JAバンク北海道は北海道日本ハムファイターズを応援しています。

対象B ご友人・ご家族などをご紹介していただけるお客様

対象Aの方をご紹介いただくと

今治「白銀」「紋ごのみ」フェイスタオル
いずれか1つ **プレゼント!**



※キャンペーンの詳細はJAによって異なりますので、お近くのJAにご確認ください。なお、プレゼント品は数に限りがございます。柄の指定はお受けしかねますので、ご了承ください。

JAで年金のお受取りをすると
お得でうれしい特典がもりだくさんです

全国のJA・コンビニで使えて
断然お得です!

ATM
手数料が**0円!**

コンビニでもゆうちょ銀行でも、ATMによるご入金、ご出金、残高照会サービスの手数料が無料です。
※指定のATM、時間帯に限りです。

抽選で5,000円相当の
ギフトカタログが当たります!



全国で年間最大184,000人に5,000円相当の「ニッポンの恵み」ギフトカタログが抽選で当たります。

毎年開催!
窓口でプレゼントがもらえます!

年金感謝ウィーク

平成30年は6/11(月)~6/29(金)開催*
キャンペーン期間中、年金お受取りのJA窓口で、うれしいプレゼントがもらえます。
*年末以降、定額の手続に1回中止となる場合がありますのでご了承ください。

お手続き
かんたん!

すでにご利用中の
年金のお受取口座

JAに変更しませんか?

すでに他の金融機関で年金をお受取りになられていても、かんたんな手続きで変更ができます。

年金証書・年金手帳など、
基礎年金番号の
分かるものを
ご持参ください。



本キャンペーンや年金お受取りサービスに関するお問い合わせは、お近くのJA窓口までお願いします

 JAバンク 北海道
http://www.jabank-hokkaido.or.jp



JAグループ通信

平成30年北海道胆振東部地震及び台風21号により、亡くなられた方々の御冥福を心からお祈りするとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。

この度の災害に関しまして、各連合会の取り組み内容をお伝えします。

JA北海道中央会

JAグループ北海道では、9月6日、「平成30年北海道胆振東部地震・台風21号に係る農業団体災害対策本部」を設置し、北海道胆振東部地震の被害に対し、緊急的に営農資材や生活物資の支援や農業関連施設の復旧に向け人的支援を実施しました。

政府・与党などに対しては、被害状況や現地が必要とする対策を迅速に伝え、ライフラインや農地・共同利用施設等の復旧、被災農業者の営農継続支援、災害に強い農山漁村づくりに向けた整備など万全の対策を求めています。

また、組合員が、安心して営農を継続できるよう、北海道電力株式会社に対し電力の安定供給ならびに万全な発電・通電体制の構築を要請しています。



JA北海道信連

JAバンク北海道では、窓口対応として通帳等を失くされた方に対して、一定の範囲内でお支払に応じさせていただきます。

また、被害組合員に対する相談窓口を設置し、被災された組合員が今後必要とする資金のお借入れや既往借入金のご返済等に関する相談をお受けする等、関係機関と連携を十分にとりながら金融支援対応に万全を期していきます。

JA北海道厚生連

北海道厚生連では、行政、JA、関係機関等の協力を得て早期に診療体制の回復に向け対応いたしました。

組合員の皆さまが一日も早く平穏な生活を取り戻すことができますようお祈りいたします。



JA共済連北海道

JA共済連では、9月18日から連日25名体制で被害調査・査定体制を組織し、現地に赴き早急に調査・支払いを進め、復旧支援に努めています。

一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

ホクレン

ホクレンは、「北海道胆振東部地震・台風21号対策本部」を設置し、被害に遭われた生産者の皆様の一刻も早い復旧に向け、要請に応じた人的・物的支援を含め、農畜産物の生産、貯蔵、流通の正常化に向けた活動を続けております。

今回の災害に際しましても、協同組合の力を結集し、会員JA・組合員の皆さまが一日も早く、平穏な生活を取り戻すことができますようお祈り申し上げますとともに、ホクレンとしての役割を今後も全力で果たしてまいります。



JA職員の動き

採用職員

平成30年10月1日
生産部 販売課
哺育育成預託センター
準職員 佐伯 遥

登用変更

平成30年10月1日
購買部 資材燃料課
別海整備工場
正職員 今西 大夢

異動職員

平成30年10月1日
営農部 営農サポート対策室
出向 (株)ASAHIサポートセンター
→根室支所 生産課
根室育成センター
準職員 山内 清勝

退職職員

平成30年9月30日
根室支所
金融共済課金融共済係
諸角 寛子

今こそJA

第5回 JAの地域貢献②

北海道の商業店舗数は減少傾向が続いており、特に町村部で大きく減少している状況にあります。週末に車で遠くの大規模店舗へ買物に行くことができれば問題はないのかもしれませんが、近くに店舗が無ければ生活にも支障をきたすこととなります。

こうした買物対策の一環として、JAグループでは食料品等の生活物資を車に積んで巡回販売を行う移動販売車の設置に力を入れています。現在、ホクレン系の「実り恵み号」のほかJA独自で運行しているものなどを含め、全道で13台が運行しています。

店舗が無い地域での買物はもちろんのこと、高齢者や家事に忙しい母親などの負担軽減に役立つばかりではなく、JAと組合員とのコミュニケーションに一役買っています。

また、最近では移動販売車の運営にもJA毎に工夫を凝らしています。留萌管

内のJAオロロンでは北海道信連と連携し、貯金の入出金ができる機能を搭載した移動販売車を導入することで組合員の利便性を図っています。

地域から人を減らさないためには、生活基盤をしっかりと守ること。JAの地域貢献は様々な形で行われています。



実り恵み号

第8回理事会報告 平成30年9月26日開催

議案第1号	第1四半期監事監査に係る処理顛末について	報告事項4	融資審査会の結果について
議案第2号	特定組合員に係る第4四半期クミカン供給限度額の設定について	報告事項5	共済加入を条件とした住宅資金及び各種ローン金利引き下げについて
議案第3号	平成31年度農年度営農計画策定の指標について	報告事項6	平成30年度JA共済コンプライアンス点検結果について
議案第4号	理事者に対するJA農業経営ステップアップローンの貸付について	報告事項7	定款第57条第6項に基づく貸出金に係る理事会承認案件の処理状況について
議案第5号	一般組合員に対する農業経営基盤強化資金の借入と貸付について	報告事項8	特定組合員実績（8月末）について
議案第6号	新規就農者に対する青年等就農資金の貸付について	報告事項9	平成30年度酪農経営体生産性向上緊急対策事業【楽酪事業】及び酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業【楽酪GO事業】第2回実施に係るリース会社の選定結果について
議案第7号	新規就農者に対するJAステップアップローンの貸付について	報告事項10	大型経営育成対策会議の結果について
議案第8号	平成30年度中山間地域所得向上支援事業の実施について	報告事項11	平成30年度矢白別演習場周辺地区 牧草（2番草）売払業務に係る見積（入札）結果について
議案第9号	哺育・育成預託事業に係る預託料金の改定について	報告事項12	平成30年度基盤整備事業（各種草地整備）に係る進捗状況について
議案第10号	平成30年度理事との家畜売買取引額（利益相反行為）の変更について	報告事項13	第19回西春別酪農祭の決算報告について
協議事項1	地区懇談会の開催について	報告事項14	販売事業実績（8月末）について
協議事項2	「第29回JA北海道大会 組合員組織討議」意見集約結果について	報告事項15	平成30年度根室ホルスタイン共進会の決算報告について
協議事項3	災害対策支援の取り組みについて	報告事項16	平成30年度後期種雄牛の選定について
報告事項1	平成30年度外部出資配当について	報告事項17	購買事業実績（8月末）について
報告事項2	貸借対照表及び損益計算書（8月末）について	報告事項18	行事予定について
報告事項3	組合員の動向（8月末）について		

8月 生乳生産・乳代単価情報

区分	8月	累計	脂肪率	無脂固形分率	補給金単価	FAT単価	SNF単価	乳質単価	乳代合計
全道	328,251t	1,645,431t	3.84%	8.68%	7.98円	35.86円	51.34円	3.60円	98.57円
前年(比)	102.4%	102.5%	3.84%	8.71%	8.03円	35.51円	51.00円	3.61円	98.00円
根室管内	68,595t	342,195t	3.87%	8.64%	7.98円	36.17円	51.07円	3.69円	98.71円
前年(比)	101.3%	101.7%	3.86%	8.67%	8.03円	35.77円	50.76円	3.72円	98.12円
JA道東あさひ	30,751t	152,960t	3.86%	8.64%	7.98円	36.07円	51.09円	3.66円	98.59円
前年(比)	100.8%	102.0%	3.84%	8.67%	8.03円	35.58円	50.74円	3.69円	97.88円
西春別支所	7,892t	39,639t	3.85%	8.62%	7.98円	35.92円	50.99円	3.72円	98.40円
前年(比)	101.7%	103.5%	3.81%	8.64%	8.03円	35.23円	50.60円	3.78円	97.48円
上春別支所	5,670t	27,798t	3.85%	8.64%	7.98円	35.93円	51.13円	3.69円	98.52円
前年(比)	106.6%	106.3%	3.85%	8.69%	8.03円	35.66円	50.84円	3.78円	98.16円
別海支所	12,866t	64,083t	3.87%	8.64%	7.98円	36.16円	51.09円	3.61円	98.64円
前年(比)	97.9%	98.7%	3.85%	8.67%	8.03円	35.64円	50.74円	3.59円	97.85円
根室支所	4,303t	21,440t	3.88%	8.67%	7.98円	36.22円	51.25円	3.63円	98.87円
前年(比)	101.0%	104.0%	3.88%	8.69%	8.03円	35.90円	50.89円	3.74円	98.40円

今月のあなたの運勢 10月 モナ・カサンドラ

♈ 牡羊座
3/21~4/19

【全体運】勢いがつき過ぎて空回りするなど、バランスを崩しがち。時々一歩引いて、自分の行動を冷静に見詰め直して

【健康運】ストレッチなどで血行を良くすれば安泰

【幸運の食べ物】ニンジン

♉ 牡牛座
4/20~5/20

【全体運】心理的に不安になりやすいかも。難しく考えず、気楽に構えるのがベストです。気分転換には散歩がお勧め

【健康運】リラックスすることで体調に好影響あり

【幸運の食べ物】マツタケ

♊ 双子座
5/21~6/21

【全体運】楽しい出来事に縁があります。お祭りやイベントに参加し、にぎやかに過ごして。新しい才能を発見できることも

【健康運】体力アップを図る好機。スポーツが吉

【幸運の食べ物】キンナン

♋ 蟹座
6/22~7/22

【全体運】ちょっとしたことでイライラしやすい暗示。人の言葉を悪意に取らないよう、注意して。手作りアイテムにつき

【健康運】体を動かせば、グンと活力が高まるはず

【幸運の食べ物】スダチ

♌ 獅子座
7/23~8/22

【全体運】コミュニケーション能力が急上昇中。初対面でも笑顔で声を掛け、人脈のネットワークを広げて。オフ会も幸運

【健康運】疲れをため込まず、適度に解消すると◎

【幸運の食べ物】ニンシ

♍ 乙女座
8/23~9/22

【全体運】人を当てにすると、思わぬ事を招きがち。自分のことは自分でやった方が、ラッキーな結果を得られます

【健康運】暴飲暴食はNG。十分に胃腸をいたわって

【幸運の食べ物】カブ

♎ 天秤座
9/23~10/23

【全体運】やる気がアップして、いろいろなことにトライしたくなりそう。過去に駄目だった事柄にもリベンジできる兆し

【健康運】活動的になれば、なるほど運氣アップへ

【幸運の食べ物】サケ

♏ 蠍座
10/24~11/22

【全体運】強引に物事を進めるのには向かないものの、周囲と協力することで、状況は改善するはず。気晴らしには足湯を

【健康運】無理は厳禁。疲れたら、しっかり休んで

【幸運の食べ物】ナメコ

♐ 射手座
11/23~12/21

【全体運】周りから良い影響を受けやすい時期。分らないことがあったら、一人で悩むより、相談してみるのが正解

【健康運】軽くスポーツに励むと体調アップの予感

【幸運の食べ物】柿

♑ 山羊座
12/22~1/19

【全体運】できる人と比べて、落ち込みやすい傾向がチラリ。「人は人」と割り切り、自分のやり方やペースを大切に

【健康運】運動不足から体重増を招きがち。ご用心

【幸運の食べ物】イクラ

♒ 水瓶座
1/20~2/18

【全体運】思い切って動けば、停滞していることも打破できそう。直感を信じ、やってみるとグッド。楽天的な発想が大事

【健康運】健康に良いことを始めると、徐々に好転

【幸運の食べ物】カリン

♓ 魚座
2/19~3/20


【全体運】何かと深刻になりやすい月。意識的にプラスだと思える部分を見るようにして。ヒーリング音楽でリラックスを

【健康運】食生活に配慮を。栄養バランスを考えて

【幸運の食べ物】サンショウ

編集局から

この度の大規模停電に伴い、被害に遭われた組合員の皆様には改めてお見舞いの申し上げます。JAでは、先日ご案内いたしました通り、正組合員の皆様を対象に電源切替用配電盤・発電機の設置を基本とする「災害(停電等)支援助成事業」を実施いたしますので、活用をご検討いただきますようお願いいたします。

 **JA道東あさひ**

平成30年10月10日発行
 発行/JA道東あさひ
 編集/営農部 営農振興課
 住所/北海道野付郡別海町 別海緑町116番地9
 電話/(0153) 75-2201 (代表)
 ホームページ
<http://www.ja-doutouasahi.or.jp>
 メール/kikaku@ja-doutouasahi.or.jp